地球を救う。

『環境再生への哲学的試み』

その4、日常生活に生きる環境哲学

例えば、環境への影響を配慮してレジ袋を削減しようとしたら、そのための最も効果的な手法は、『レジ袋をもらうためにはお金が掛かる』あるいは『もらわなければお金をもらえる』という実感できる利害に訴求することなのだという事は、よく知られた事実です。

実感という処方箋

『経済的処方』

金銭的利害に訴える対症療法？

『体験的処方』

負い目を刷り込む漢方的処方？

《義務》が形成されるしくみ

自らの行為と、それによって受ける個人的な利益との関係

環境の保全を『自然に対するひとの義務』であると感じているひとはきっと少なくはないでしょう。それは正しい認識なのですが、はたして私達は現在、それを実感できる環境にあるのでしょうか？

化石燃料の濫用による環境メタボリックシンドロームが、もしも、あなた個人の飽食によって罹る糖尿病のような生活習慣病であるなら、その結果として被るあなた自身の不利益は、ちょっと病院を覗いただけでもすぐに実感できる事でしょう。

しかしそれを環境問題に置き換えて考えてみると、その化石資源の濫用の結果として被る個人的な不利益は、厄介な事に、極めて実感されにくいという条件下にあるという事に気付かされるはずです。

地球の温暖化がさかんに取り上げられていても、その不利益の『実感』は冒頭に述べたようなレジ袋の有料化によってかろうじて支えられているというのが現実です。

でもこれは別に悲観に値する事ではありません。

もともと義務（Responsibility）の語源は、『反応（Response）』なのです。

自然との共生によるささやかな利益。プレンティアの森の間伐材を利用したアウトドア用のクッキングストーブ

だから、義務が自覚される根本は、『道徳』でも『規則』でもなく個人的利益のやりとりでの借り手の『負い目』だと考えるべきでしょう。

従って冒頭の環境に対する義務も、私達が自然からどんな恵みを受けて来て、それを失う事によって、どんな不利益を被る事になったかという経験的な実感によって形成されると言う事ができます。

その関係は環境保全活動が生まれた歴史の中にも見て取る事ができます。

なぜイギリスは世界の環境先進国になれたのか？

二〇世紀型の産業をリードしたのはイギリス発祥の産業革命です。そしてまた、その二〇世紀型の産業構造が生み出した自然資源の濫用による不利益を一番先に実感したのもイギリスだったのです。

なだらかな丘陵地帯の森は燃料源として次々に伐採され、あるいは羊毛のための牧草地に開発されて行きました。

その森の伐採や生態系の崩壊は、単に景観の変ぼうという情緒的資産を失うだけではなく、貴重な生活の基盤を奪われるという具体的な不利益をもたらしました。

幸か不幸か当時は、まだ自然とのかかわりの中で暮している多くの人々が居て、そうした人達の切実で具体的な不利益が、環境保全への大きなエネルギーを生み出したのです。

企業には今、環境経営という考え方が徐々に浸透して来ました。

国際規格ＩＳＯ１４００１への適合も、単に認証のお墨付きの効果にではなくその実質的な『利益』が実感され始めているのです。

現在の私達を取り巻く急速な不況が一過性の景気変動ではなく、二〇世紀を支えて来た産業構造の大きな変化のうねりであり、消費の急速な冷え込みはその到来の速度を後押ししたにすぎないと予感する事のできる経営者だけが、未来に被るはずの自らの不利益を想像できるからです。

現在計画中の（C.S.R.トラストの森）候補地の地形モデル（約60㌶）。CO_2吸収量1728㌧

親子の関係の変化の底にあるもの

道徳や規範の先に立つべき『実感』…

現代の親と子の関係の変化を『義務の刷り込みと負い目』をキーワードとして考えてみると非常に興味深いものが浮かび上がって来ます。

現代の親子関係の希薄化はよく耳にされる事でしょう。

これは端的に言えば、親が子を養う義務と、子が親を養う義務の希薄化です。

そこには、親子の間での『負い目』が『実感』される機会の減少という現代社会の仕組みとの相関性があります。

もしもこれを『道徳』や『規範』によって回復させることができるなら、冒頭に書いたレジ袋の削減も同様な手法で大きな行動動機を生み出せたに違いありません。

と考えたら、自ら受ける利益が実感できる機会を作る方が有効だと思い付くはずです。

もしも現代でも、朝早くから日暮れまで野良仕事に励んでいる両親の傍らを通学する子供が居たとすれば、その労働の利益である夕飯を一緒に囲みながら彼が実感する親への『負い目』は、ママが銀行から引出すパパの給料での暮らしより、はるかに重いものがあるに違いありません。

田舎と都市とのライフスタイルと人情との相関性もその辺りにあるのかも知れません。

自然への『負い目』は、この実感から遠ざかったバーチャル社会の中で、どのように形成できるのでしょうか。

自然からの恵みも、ひとの行為によって被る不利益も、その根本は生態系と言うキーワードの中にあります。

しかし現代では、ひとがその生態系の一部であるという事を日常的に実感できる機会は残念ながら極めて少ないというのが現実です。

食の文化はその基本といえますが、他の命を奪わなければならないという場面に立ち会う事はまずありません。

魚にしても肉にしても、マーケットにいって、お金さえ払えば簡単に手に入れる事が出来ますし、かつての生き物の痕跡さえ、ものの見事に消し去って、すっかり食べ物となってラップされたものしか見る機会はないのです。

その食べ物でさえ、もともと人間の利益にのみ供するべく養殖されたり、飼育されたりした命で、生態系の一部の破壊などという『負い目』を伴うものではないはずです。

少々乱暴ですが環境学習の決め手は、日常体験の中で希薄になった『自然への負い目』をどのようなプログラムによって実感させ刷り込むかにあります。その負い目こそ『自然から受ける個人的利益の実感』にあり、そうして刷り込まれた負い目こそ、持続可能な成長や豊かさを『義務』として意識させ得る原体験となるはずなのです。それが金銭的利害を超えた次代のマーケットを創造するエネルギーに向かわなければ、環境問題は解決への道をたどることはできないでしょう。

私達の森づくりは、二酸化炭素の吸収という社会的、具体的な成果を作り出しています。しかし一方では、単なる奉仕活動に終わらず、こうした『自然から受ける個人的利益の実感』を培うためのプログラムを企画して実施しているのです。

2009年度版

環境経営の時代に・・・

『環境への意志』をもう一歩

力をお貸しください。力をお貸しできます。

社会的メッセージの発信

社会的価値の実現

社会的価値の実現と社会的メッセージの発信がテーマの協賛企業向け2009年度版パンフレットの表紙

企画・制作＝中日新聞東海本社広告部／文＝水野 博（ＮＰＯプレンティアの森 代表）

N.P.O.
プレンティアの森

http://www.hi-map.co.jp/plenteer/
本部事務局：〒430-0907　浜松市中区高林5丁目11-6（浜松ケーブルビジョン内）

私達の活動は、環境へのやさしさをたいせつにする地域の企業の協賛によって支えられています。

おかげさまで創業110周年
株式会社 アイジーコンサルティング
IG CONSULTING
http://www.ig-consulting.co.jp

天龍製鋸株式會社
TEL:(0538) 23-6111 http://www.tenryu-saw.com

浜名湖名産 夜のお菓子 うなぎパイ 春華堂

斬新なクリエイティブを
有限会社 彩 TEL:466-1246

maruhati 株式会社 丸八真綿
本社／浜松市南区小沢渡町1533 0120-4649-08 http://www.maruhachi.co.jp/

みんなにやさしい木の学習机
http://www.xyl.jp
キシル
Tel.053-413-3190　Fax.053-413-3191

ユニオン印刷株式会社
■本社／〒430-0845 静岡県浜松市南区中田島町731-1 ■工場／〒430-0842 静岡県浜松市南区大柳町851
TEL(053)444-0451(代) FAX(053)444-3007 TEL(053)425-6332 FAX(053)425-6337

一私たちは 森を育てています
はましん HAMAMATSU SHINKIN BANK 浜松信用金庫

遠州信用金庫

冷凍冷蔵庫・空調機・冷凍機応用用品・設計・製作
TR 株式会社 東洋冷熱
浜松市西区馬郡町3762番地43 TEL(053)449-1116(代) FAX(053)449-1138

新しい価値を創造する・・・
株式会社 丸山コーポレーション
MARCO
本社／浜松工場　浜松市南区寺脇町710　TEL053-441-1937
http://www.marco.co.jp/

中部日本広告社

ASTI
heart-interface.
心がつたわる通信・制御・電装技術
http://www.asti.co.jp
ASTI株式会社

発泡プラスチックと共に半世紀…
SOFT PREN GROUP
ソフトプレン工業株式会社
〒431-0203 静岡県浜松市西区馬郡町3762-22
TEL (053)449-3111　http://www.softpren.co.jp

株式会社システック
本社：浜松市北区新都田1-9-9　TEL053-428-4300

蔵
ぎょうざのカネ蔵
浜松市西区雄踏町宇布見6030
TEL:053-592-2355　0120-172355

トータルOAとネットワークシステムの
遠鉄システムサービス株式会社
〒430-0915　浜松市中区東田町36番地の8
TEL(053)452-0708　FAX(053)452-3339

"自然"から学びつづけよう！・・・　人も企業も、お役に立ててこそ栄えます。
株式会社 サカエ
野いちごのように…
〒430-8691　浜松市中区野口町336　TEL (053) 461-4521
http://www.sakae-jp.com

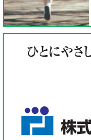
自動車用ワイヤーハーネス用ゴム部品・各種工業用シリコーンゴム製品他
株式会社 井口ゴム工業所
本社工場・浜北工場
TEL053-586-8655　TEL053-586-7331
本社 〒434-0041 浜松市浜北区平口5130

環境のリーディングカンパニーをめざす
中村建設株式会社
浜松市中区中沢町71-23

創業百十余年の歴史　時代を超えた技術と信頼
株式会社 鈴木組
浜松市中区神田町1522番地 TEL053-442-2111 http://www.suzukigumi.co.jp

メッカの釣りのバイブルが DVD VIDEO になった！
¥1,980円！（税込）
制作・著作
HCV
株式会社 浜松ケーブルビジョン
企画・販売
イシグロ
株式会社 イシグロ

ISO9001 ISO14001認証取得　産業廃棄物・一般廃棄物・資源回収・建物解体
一私たちは 森を育てています
プレンティアの森協賛企業
株式会社 リサイクルクリーン
〒431-3314　静岡県浜松市天竜区二俣町二俣41　TEL053-925-1366



自然と…共存できる未来を目指して

水系の豊かな自然林を、
市民の手で復元しようという
プレンティア運動を、
当社は支援しています。
汗を通して得た、自然との共存の実感は、
私達の仕事に奥行きをもたらしてくれるはずです。

不二総合コンサルタント株式会社
〒433-8112　静岡県浜松市北区初生町899番地の2
TEL053-439-6111　FAX053-439-6129

次代につながる夢を
ギャラリー 蔵居夢
浜北区平口
TEL: 586-9000

地域に共感を
HCV
株式会社 浜松ケーブルビジョン
映像ソフト、番組制作・IT企画　472-5454

めざそう世界のF.C.Cを！
CLUTCH F.C.C. TECHNOLOGY
株式会社 エフ・シー・シー
http://www.fcc-net.co.jp/

ひとにやさしい食品を・・・
AGG
自然に優しい物流で・・・
株式会社オーナー商会
TEL(0538)36-2511 FAX(0538)36-2201　磐田市加茂146-1
物流情報システムサービス AGS
エージーエス株式会社
TEL(0538)36-2339 FAX(0538)36-2332

中部ガス株式会社
浜松支店／TEL053-465-1234
http://www.chubugas.co.jp/

守ろう地球の生命線
ISO 14001・エコアクション21

私達はISO14001、エコアクション21規格に適合した環境経営企業です。　NPO法人 ISO検証審査協会・社団法人 静岡県環境資源協会

循環型社会を支えるグループ企業　本社：TEL053-925-1366
株式会社 リサイクルクリーン

TEL0538-23-6111　http://www.tenryu-saw.com
天龍製鋸株式会社

環境の時代に向かって、期待を担える企業でありたい。
株式会社 丸山コーポレーション

快適な環境を創造する　TEL053-464-4014
伸名産研株式会社

めざそう世界のF.C.Cを！
株式会社 エフ・シー・シー

私達は、地球にやさしい企業を目指しています。
遠鉄システムサービス 株式会社

掛川市薗ケ谷840-1　TEL0537-24-5566
株式会社 中遠熱処理技研

浜松支店：TEL053-465-1234　http://www.chubugas.co.jp
中部ガス株式会社

伝わる、広がる、繋がるグッドコミュニケーション
中部印刷株式会社